

令和6年10月1日



園長 中川 宏美

みらいだより

朝夕は涼しくなり、虫たちの声も賑やかになってきました。戸外の活動も一段と活発になり、子どもたちは自ら工夫、想像し運動あそびに意欲的です。運動会を前に「ドキドキする」「きもちわるいぐらいきんちょうする」「きのうはできんかったけど、きょうはできるようになった」「かけっこでいちばんになりたい」など今の気持ちを素直に伝えてくれます。

運動会では、それぞれの発達に応じて活動している姿を、楽しく応援していただけたらと思っています。

※ 9/26 朝に発生した道路陥没事故に伴い、お弁当のご協力ありがとうございました。

10月			
月	日	曜	行事予定
10	2	水	全体リハーサル
	8	火	全体リハーサル
	12	土	・運動会(1~5歳児) ・お弁当の日
	15	火	身体測定(どんぐり・ひかり)
	16	水	身体測定(たけのこ・そら)
	17	木	身体測定(りす・うさぎ)
	22	火	消防署連携避難訓練
	26	土	お弁当の日
	30	水	キッズ巡回(そら・ひかり)
※変更の場合あり			

9/14 どんぐり運動遊び (保護者アンケートから)

○自ら果敢に行動し、楽しんで挑戦している姿がみられた。

○歩くのもまだ不安定なのに斜面を歩いて登ったりして凄いなと思った。

○段差や登り道など怖がることもなくどんどんハイハイで進んでいく姿を見て、いつの間にこんなにたくましく活発になったんだろうと驚いたとともに成長を感じた。

○園内を楽しそうに走り回ったり遊んだりしていて、毎日楽しく過ごしているんだろうなと嬉しくなった。

○坂を登ったり、降りたり、体の使い方が上手になったなと思った。



「運動会に向けて」

「せんせい、たけのぼりができるようになったんよ」

「みとってよ。ぜったいみとってよ」

「わたしもできるよ」「ぼくのもみとってよ」

競うように竹登りをみせてくれます。

手にできた“がんばり豆”を得意そうにみせてくれます。

(5歳児ひかりぐみ)

「ロープのぼりができんから、なんかいもやった」

「うんどうかい、だいすきだからがんばる」

「いっぼんばし、おちんかった」(4歳児そらぐみ)

自分で目標を持って取り組む子どもの成長には、目をみはるものがあります。

友だちから刺激を受けたり、励まされたりして、みんなでいきいき取り組む姿もみられます。

運動会では、一人ひとりがその発達に応じて活動している姿を、楽しく応援してください。



どんぐり組(0歳児)：「ばあ！」

鏡をみつけると、一目散に鏡の前に行き笑顔になります。鏡にうつる保育者を見つけ「あ」「ば」と話しかけます。鏡で自分の顔を認識したり、ものの性質や仕組みに気付いていきます。



たけのこ組(1歳児)：「せまい、せまい」

「せまい。せまい」「ここにきて～」「あいとるよ」「はいった～」子どもは、箱やかご、ロッカーなどいろいろなところに入るのが好きです。「こんにちは」「ぴんぽーん。ぴんぽーん」想像力豊かに巧技台が素敵なおうちに大変身していました。

りす組(2歳児)：「水槽作り」

「みて～これさかなのえさよ」「ほら、ここにおるんよ」「これ、すいそう」「かめも」「あっ、はたたてだいよ」「つかまえた～」砂場の穴を掘って水をいれると「さかなが、およいでる」葉っぱや木の枝を拾ってきて想像豊かに遊んでいます。



うさぎ組(3歳児)：「のどがかわいたんだ」

さつまいもの葉っぱが元気ない、畑がからからに乾いていることに気が付き、友だちと協力して竹を運び水道から水を流します。「のどがかわいたんだね」「おいもさん、げんきになれ～」「おいしいね～」と芋畑に話しかけていました。

そら組(4歳児)：「うみがおこってる」

「うみあおいね」「なめてみよ」「しおこんぶみたい」「おいしい」海水に興味津々！「こないだのおしたらみずがでてくるやつ(いそぎんちゃく)いないね」「ふじつぽはあるね」海の生き物を探します。「なみがすごい」波が岸壁に押し寄せる様子を見て「うみがおこってる」打ち寄せる波の大きさを表現していました。



ひかり組(5歳児)「このふとさ、いいかんじ？」

「たなばたのよりふといのがいいよね」「ほそすぎたらおれるよ」と竹登りにちょうどよい竹を友だちと相談しながら探します。「きるのむずかしいね」「ここかたい」「がんばれ～」と応援します。足元の悪い山道で「ゆっくりあるいて」「まっすぐもって」友だちと協力しながら竹を運びます。